

ツヤあり

※ツヤ消し色は落ちついた
ツヤ消しに仕上がります。

無臭

塗りにくいときは
水
(5%以内)
でうすめて下さい

(社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02134
F☆☆☆☆
適合先 <http://www.toryo.or.jp>
建築基準法で定められたホルムアル
デヒドの放散量が最も少ない区分
で、所定内に規制値に達します。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

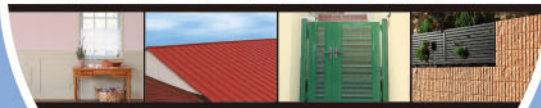
注意書きをよく読んでから使用して下さい。

アサヒペン

汚れに強く、高耐久

水性
シリコンアクリル
樹脂配合

多用途カラー



【用途】●カラーベスト・スレート瓦・セメント瓦 ●トタン
●コンクリート・モルタル・ブロックなどの壁やへい
●台所・居間などの壁や天井 ●雨戸・羽目板などの木部
●門扉・フェンスなどの鉄部 ●サイディング
●プラスチック(一部除く)

防カビ剤配合

サビドメ剤配合

1回塗り
1/5L

標準塗り面積
(1回塗り)

1.4~1.9㎡
タタミ0.9~1.2枚分

乾燥時間

夏期 / 30分~1時間
冬期 / 2~3時間

塗り重ね時間の目安

夏期 / 2時間以上
冬期 / 6時間以上

商品名 水性多用途カラー 品名 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(シリコンアクリル)、顔料(クリヤは除く)、
防カビ剤、サビドメ剤、水

用途 ●カラーベスト・スレート瓦・セメント瓦・トタン屋根・トタン
へい●ドア・雨戸・ガーデン用品など屋内外の木部や家具・木工品などの木製
品●フェンス・門扉・鉄柵・看板・おもちゃなどの鉄部、鉄製品●台所・居間など
のしっくい・モルタル・コンクリート壁・板壁●発泡スチロール・アクリル・硬質
塩ビのプラスチック面(他のプラスチック面には使用できません)
いぶし瓦・雑草瓦・モニエル瓦、カベ紙、絶えず水がかかったり、水につかる場所、
いつも濡れているところ、また床面、テーブル・カウンターの天面には適しません。

塗装方法

- ① はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペー
パーなどを使用して充分に取り除きます。
● 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビとり剤で、油分はペイントうすめ
液で拭いてよく落とします。
● 壁にあいた穴などは、あらかじめパテなどで補修しておきます。
- ② 塗料がついては固まるところは、あらかじめマスキングテープなどでおお
います。
- ③ フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込
んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
● 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。
● 夏期、塗装面が高温となり、乾燥が速すぎて塗りにくい場合はさらに少
しずつうすめて調整します。
- ④ コーナーや塗りにくいところは先にすじかきバケで塗ります。
● 広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、
楽に塗ることが出来ます。
● マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水で濯いで下さい。

保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・い
たずらをしないように注意して下さい。②直射日光や火気のある
場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさび
やすいところには置かないで下さい。③残った塗料はしっかりとフタをしめて保
管し、できるだけ早く使い切して下さい。

取扱い上の注意 ①表示の用途以外には使用しないで下さい。②体調が悪い
時、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③目に入ったり皮膚に
付着しないよう注意して下さい。付着したまま放置すると炎症を起こすことがありま
す。必ず保護手袋を着用して下さい。また、誤飲
しないよう注意して下さい。④塗装中・乾燥中ともに換気をよくし、その後も塗料の
臭いがなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。⑤塗料がついてその後も支障がない
服装で作業して下さい。⑥塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気
のよい日に塗って下さい。⑦塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下に
ならないような時間に塗って下さい。⑧濃い色の上や、凹凸の大きな面に塗る場合
や、うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、1回塗りでは仕上がらないことがありま
す。⑨鉄部に直接塗る場合は、充分にサビを落とし、サビドメ塗料を下塗りして下さ
い。⑩特殊なサイディング、カラーベスト、コーキング材・シーリング材の中にはハ
ジキが生じたり密着しないものがあります。目立たない部分で試し塗りをして、密
着することを確認してから塗って下さい。⑪コンクリート・モルタル・しっくいなどの
アルカリ素材の上に塗ると、一時的に臭いが強くなる場合があります。⑫塗り重ね
るときは、夏期2週間以上、冬期6週間以上乾かしてから塗って下さい。⑬塗り面積・
乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑭高温になると
塗膜がやわらかくなる傾向があります。また塗膜と塗膜・軟質塩化ビニール・レザー
等が強い力で重なりあうと、くっつくことがあります。⑮容器は塗料を使い切った
ら捨てて下さい。⑯やむをえず塗料を捨てるときは、水性塗料用固化剤で固化する
か、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑰落下さ
せると中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

危険



●遺伝性疾患のおそれ
●水生生物に非常に強い毒性

応急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受け
て下さい。
- 吸って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所
で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化
があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製

00-1202